

中2理科 | 根のつくりとは？

根毛の役割と水の吸収 定期テスト対策 一問一答

名前 _____ 日付 _____ 月 _____ 日

問題 | 根毛で吸収し、道管で運ぶ流れを整理しよう

01 植物が土の中から水や水に溶けた養分を吸収する器官は何ですか。

02 根の先端近くに多く見られる、小さな毛のようなつくりを何とといいますか。

03 根毛は、根の表面にある何が細長く伸びてできたつくりですか。

04 根毛によって根の表面積が大きくなると、水などを吸収しやすくなるのはなぜですか。

05 根毛は根の先端そのものと、先端より少し上の部分のどちらに多くありますか。

06 根が土の中から吸収するものを2つ答えなさい。

07 根はデンプンなどの養分を土からそのまま吸収しますか。

08 太く長く伸びる根を何とといいますか。

09 主根から枝分かれする細い根を何とといいますか。

10 茎のつけ根から同じくらいの太さの根が多数出るつくりを何とといいますか。

11 主根と側根は、双子葉類と単子葉類のどちらに多く見られますか。

12 ひげ根は、双子葉類と単子葉類のどちらに多く見られますか。

13 根から吸収した水や水に溶けた養分が通る管を何とといいますか。

14 葉でつくられた養分が通る管を何とといいますか。

15 根では、道管は中心付近と表面付近のどちらにありますか。

16 根毛から吸収された水が葉まで届く通り道を、順に答えなさい。

17 根毛と側根のうち、1個の細胞の一部が細長く伸びたつくりはどちらですか。

18 色水につけた植物の根や茎の一部が染まりました。染まった部分には何がありますか。

19 根毛が傷ついて数が減ると、水などを吸収する力はどうなると考えられますか。

20 根毛が水の吸収に適している理由を、「表面積」という語を使って説明しなさい。

中2理科 | 根のつくりとは？

根毛の役割と水の吸収 定期テスト対策 一問一答

解答・解答例 | 用語と理由をセットで確認しよう

- 01 根。
- 02 根毛。
- 03 表面にある1個の細胞（表皮の細胞）。
- 04 土の粒の間に入りこみ、土や水にふれる面積が大きくなるから。
- 05 先端より少し上の部分（根の先端近く）。
- 06 水と、水に溶けた養分。
- 07 吸収しない。デンプンなどは葉の光合成でつくられる。
- 08 主根。
- 09 側根。
- 10 ひげ根。
- 11 双子葉類。
- 12 単子葉類。
- 13 道管。
- 14 師管。
- 15 中心付近。
- 16 根毛 → 根の道管 → 茎の道管 → 葉。
- 17 根毛。側根は主根などから枝分かれした根である。
- 18 水などを運ぶ道管。
- 19 小さくなる。表面積が減り、水などにふれる面積が小さくなるため。
- 20 根毛が多数あることで根の表面積が大きくなり、水や水に溶けた養分を吸収しやすくなる。

ポイント：根毛で吸収 → 根の道管 → 茎の道管 → 葉へ

根毛は表面積を大きくし、水などを吸収しやすくします。水などが通るのは道管、葉でつくられた養分が通るのは師管です。